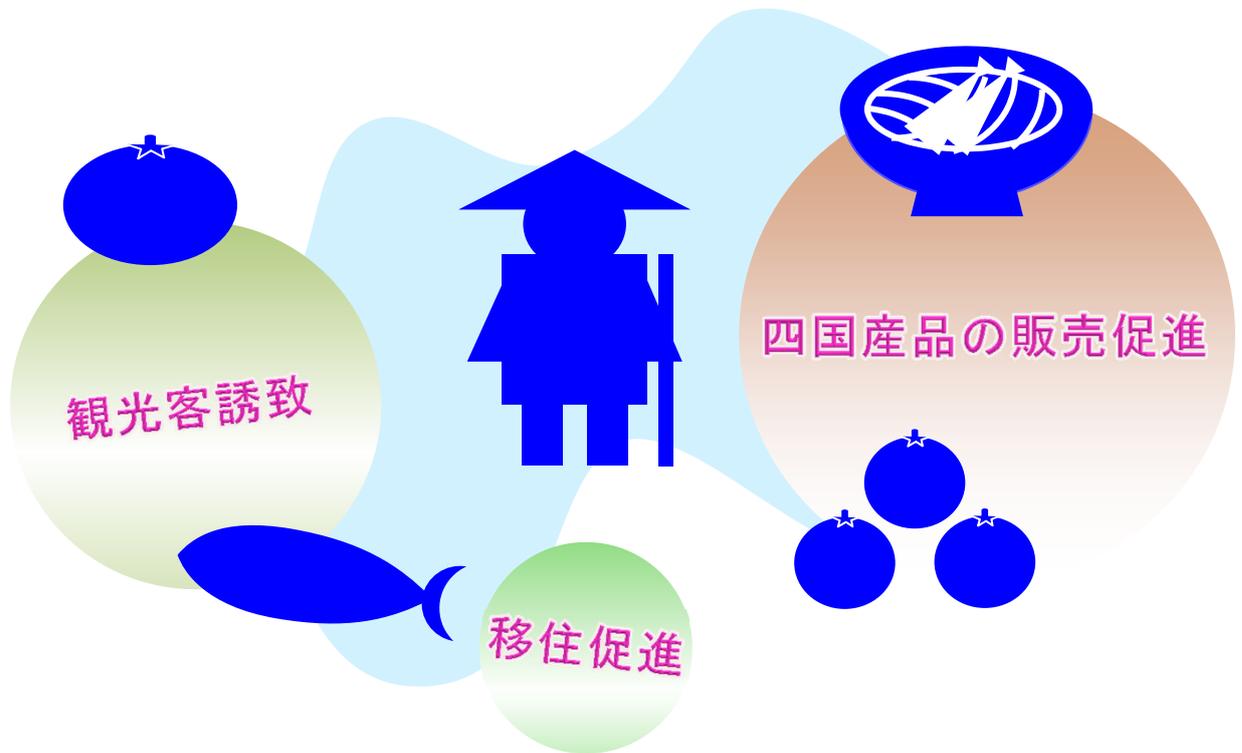


四国の魅力を 国内・海外に向けて

# 情報発信でさらなる四国の活性化



四国への観光客誘致、移住等をさらに促進し、四国を元気づけるため、四国4県における取組を紹介するとともに、今後の国内外に向けたコンテンツの発信による地域活性化について考えるシンポジウムを開催します。

## 四国コンテンツシンポジウム in 高松

日時： 平成26年12月11日(木) 14:00~17:00  
 場所： 情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ) 5階 BBスクエア  
 (香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー棟)  
 定員： 100名(先着順)  
 基調講演： 「コンテンツ生産・消費・政策のグローバルダイナミクスと地域活性化」  
 香川大学大学院地域マネジメント研究科 副研究科長・教授 原 真志 氏



地域の取組・トークセッション： ※トークセッションの様子はWebにて生中継します。(http://mothertown.tv/channel/68/)

司会 四国大学経営情報学部メディア情報学科 教授 山本 耕司 氏

【徳島県】 「『地域の魅力を伝える！』地域コンテンツクリエイター育成について」  
 株式会社あわせ 代表取締役 吉田 基晴 氏

【高知県】 「いまやらねばいつできる わしがやらねばたれがやる」  
 株式会社海洋堂 館長 宮脇 修 氏

【香川県】 「テクノロジーを活用した新しいネットメディアへの取り組み」  
 一般社団法人まちテレ 専務理事 中野 裕介 氏

【愛媛県】 「演劇コンテンツを海外へ ～愛媛県コンテンツ海外輸出モデル事業～」  
 株式会社愛媛CATV 常務取締役 白石 成人 氏

**入場無料**

## 《講師等プロフィール》



### 《基調講演》香川大学大学院地域マネジメント研究科 副研究科長・教授 原 真志 氏

大阪府堺市出身。1995年3月東京大学大学院総合文化研究科博士課程満期退学。香川大学経済学部常勤講師、助教授などを経て、2011年から香川大学大学院地域マネジメント研究科教授。2011年～2012年UCLAフルブライト客員研究員。四国経済産業局新生四国テクノブリッジ委員、経済産業省映像コンテンツのビジネスモデル研究会委員等を歴任。



### 《トークセッション:司会》四国大学経営情報学部メディア情報学科 教授 山本 耕司 氏

専門分野は、メディア情報学。現在は、映像コンテンツの制作と発信による地域活性化と教育利用などを研究。大学における教育・研究、企業等との連携開発などの他、NPO法人AUX理事長、徳島県OSS普及協議会会長、e-とくしま推進会議委員、四国情報通信懇談会運営委員・同コンテンツ部会幹事などを務め、地域や人材育成に尽力。

### 《愛媛県》株式会社愛媛CATV 常務取締役 白石 成人 氏



日本大学芸術学部映画学科卒業、平成2年4月愛媛CATV入社、営業、放送、開発に従事し、平成18年より同社取締役、平成22年より常務取締役。現在は放送部、メディアソリューション部、愛南町、企画開発本部、工事管理室、総務部を担務。また、子会社である愛媛CATVサービス代表取締役社長。

### 《香川県》一般社団法人まちテレ 専務理事 中野 裕介 氏



高松メディアアート祭実行委員会 事務局 局長、一般社団法人まちテレ 専務理事、有限会社電マーク 代表取締役。映像プロモーション自治体や地域プロモーション事業などを展開、2014年は「チームラボと香川 夏のデジタルアート祭り」に参画。

### 《高知県》株式会社海洋堂 館長 宮脇 修 氏



海洋堂の創業者にして海洋堂ホビー館四万十・海洋堂かつば館館長。15歳で旧満州鉄道に入社、18歳で終戦による引き上げを体験。以降、カツオの1本釣りを始め30を超える職業を歴するが、64年に大阪府守口市で海洋堂を創業。豪快かつ奇想天外なアイデアを次々と用い、全国に知れ渡る名物模型店となり次々と事業を展開していった。現在は主に出身地である高知県で精力的に活動中。

### 《徳島県》株式会社あわえ 代表取締役 吉田 基晴 氏



徳島県出身。大学卒業後ITベンチャー企業勤務を経て2003年にサイファー・テック株式会社を設立。2012年に人口7500人の町、徳島県美波町にサテライトオフィスを設立、会社で稲作や養蜂に取り組む「半農半IT」「半波（サーフィン）半IT」など仕事と暮らしを両立するワークスタイルに取り組む。2013年地域の課題解決にビジネスとして取り組む株式会社あわえを同町に設立。

## 《お問合せ・お申込み先》

四国総合通信局 電気通信事業課  
TEL：089-936-5044 FAX：089-936-5014

◆ 参加申込みは以下のいずれかの方法でお申込み下さい。

① インターネットでの申込み

<http://shikoku-ict.jp/?p=4725>

上記URL（四国情報通信懇談会ホームページ）の申込みフォームからお申し込み下さい。

② e-mailでの申込み

[shikoku-contents@soumu.go.jp](mailto:shikoku-contents@soumu.go.jp)

上記アドレスに、件名を「四国コンテンツシンポジウムin高松」として、本文に氏名、所属企業・団体、連絡先（e-mailまたは電話番号）を記入の上、お送り下さい。

③ FAXでの申込み

以下の参加申込書に必要事項を記入の上、お送り下さい。

申込期限：  
平成26年12月3日(水)

★ シンポジウム終了後、情報交流会を開催します。  
(17時15分から40分程度)

## 「四国コンテンツシンポジウムin高松」 参加申込書

四国総合通信局 電気通信事業課 宛

FAX：089-936-5014

氏名	所属企業・団体	連絡先 (e-mail または 電話番号)	情報交流会 出欠